

# ことばの教室での タブレット活用

ことばの教室 単元名「 自立活動 」 学習アプリ「カメラ、ロイロノート、キーノート」

## ●カメラ



### 自分の舌の脱力の様子などを確認する（写真・動画）

（ねらい）舌を脱力させる練習をして、自分の舌の状態を客観的に確認するために用いて、振り返りをしたり次の練習への意欲づけをしたりする。

### 自分の活動の様子の確認（写真・動画）

（ねらい）活動中のよかったところや改善点を客観的に見て、直すところは教師と一緒に考え、理解する。

こんなふうになればいいのか。



友だちのベロ見て。ふっくらしてるね。

他の児童の舌や口の動きを確認する（写真・動画）（ねらい）自分の舌の動きだけではなく、他の児童の舌の様子を見て、練習の参考にし、自分の練習の見通しを持つ。

## ●ロイロノート

### 他校の通級生との交流①（動画）

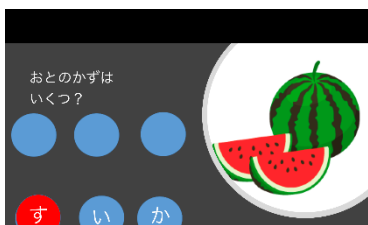
（ねらい）自分が作ったすごろくを他の通級児童に説明したり、友だちが作ったすごろくを各々が実際に遊んだりしてコミュニケーションする。同時に、自分のノートに記録していく。自分で疑問に思ったことなどお互いに質問して、その答えを撮影したり、感想を見たりする。



○○くん、すごろくを作ってくれてありがとう僕も作るからね楽しかったよでもハッピーゾーンの所ですぐにゴールになるのはだめだから3個進むならまだいいよ宝探しのところってヒントがあんまり分かりづらかったから場所を変えたらいいよまた新しく作るからね。

他校の通級生との交流②（ねらい）お友達への質問や感想を録音し、それが可視化されることで、自分の言いたいことが最後まで伝わって自信につながる。自分の発音について、質問しアドバイスをもらうこともできた。

## ●キーノート



練習教材（ねらい）2, 3枚の絵から自分の練習している音がある絵を正しく答える（目的音の抽出）。音の数を答えたり、練習している音が何番目か（音韻数、語内位置）などの音韻意識の向上を目指す教材。



「す」はどっちの絵にあるかな？

## タブレットを活用して

- ・練習時に即時に自分の音や舌の様子を確認できるので、児童が練習音を意識して学習することができる。
- ・個別学習なので、タブレットで友だちの実際の練習を見たり交流したりするツールとして効果的である。
- ・手元で動いたり、音が出たりする教材は興味を持つので、できるときは活動の一つに加えるようにしたい。